

8/4(日) AM 10:00 ~

*悪天候の場合は中止します

なくなり次第終了

2019 海幸フェスタ

今年も開催!! 上海府を味わおう!!
無料試食会!!

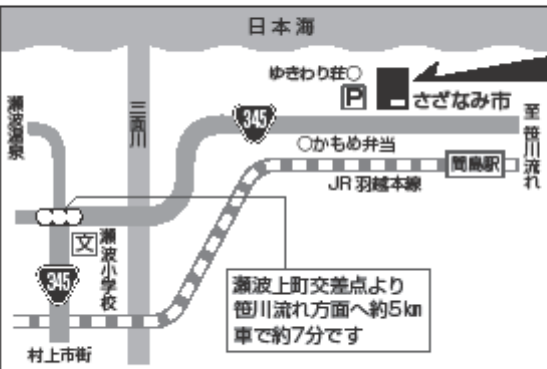
目の前は日本海!

先着100名様
無料試食
※お1人様1食限り

あそびにきてね!

ササエのつぼ焼き
& ニシ貝のお味噌汁

(状況により内容が変わる場合があります)



新潟・山形地震災害義援金の募金箱を設置します。温かいご支援をお願いします。

中止の際は、上海府地区町づくり推進委員会のFacebookページ (<https://www.facebook.com/kamikaifu>) でお知らせします。

会場 海府ふれあい広場

村上市野湯2662番地1

イベントご来場者は、デイサービスセンター ゆきわり荘の駐車場をご利用ください。

季節の野菜・海産物直売所

さざなみ市

営業時間 12月15日(日)までの毎週土日祝祭日
午前8:00～午後3:00

主催
お問い合わせ

上海府地区町づくり推進委員会

☎0254-58-2001

心豊かなまちづくり
～みんなでつくる未来～

かわら版



第365号

ご存知ですか!?
むらかみ互近所ささえ～る隊



互近所フラワー

6月18日に発生した山形県沖を震源とする地震では、震度6強という恐ろしい地震を初めて経験した方も多いためです。そのような状況下で、地域や集落の住民同士の助け合いがいかに大切かを改めて実感しました。上海府地区町づくり推進委員会では、安心して住み続けられる上海府地区を目指し、引き続きむらかみ互近所ささえ～る隊と連携し、地域の支えあいの仕組み作りを行っていきます。地域の困りごとがありましたら、上海府地域コミュニティセンター(☎58-2001)または、地域包括支援センター(☎53-2111 内線 3432)までご相談ください。

※むらかみ互近所ささえ～る隊は、各組織(村上地区のまちづくり協議会・区長会・民生委員児童委員・居宅介護支援専門員・老人クラブ)の代表者を隊員として、日頃の生活で困っていることを地域の皆さんが主役となって解決できるように取り組みを考えていく会議体です。

グループホーム上海府からのお知らせ

「海カフェ」でお待ちしています♪



海カフェ オープン

日時：R元年7月21日(日)

時間：13:30～15:00

場所：グループホーム上海府

参加費：無料

一緒にお茶を飲みながら
ゆったりした時間を過ごしませんか。お茶、お菓子をご用意
してお待ちしております。

村上市吉浦 1074-2
グループホーム上海府
☎0254-50-3570



敬告「アトラクシオン」出演者募集！《ダンス》



9月14日(土)開催予定の上海府地区敬告会にて、式典後に行う「アトラクシオン」に出演していただける方を、8月1日から募集します。今年の上海府地区文化祭では芸能祭は行いませんので、「1日頃の練習の成果を披露したい」という方は、お忘れのないようお申込みください。
※詳細は、8月1日に配布するチラシをご覧ください。

～花のある風景をいつまでも～ 花いっぱい運動

上海府地区町づくり推進委員会では、地区の環境美化や景観の向上を目的に「花いっぱい運動」に取り組んでおり、今年も柏尾、早川、馬下の各集落とゆきわり荘、上海府地域コミュニティセンターが参加しました。

早川集落では、6月12日に集落の皆さんにより植栽作業が行われ、花壇に150株の花苗が植えられました。この運動で植えた花は、施設の玄関先や集落内のバス停留所前などに設置していますので、皆さんもお近くを通りかかった際は、ぜひご覧ください。(写真は早川集落の植栽風景)



地区の情報コーナー

砂丘短歌会吟行研修 (5月31日)

上海府地区で活動している短歌の自主学習グループ「砂丘短歌会」では、毎年、短歌の素材探しを兼ねた吟行研修を行っています。今年は、塩谷集落と村上市スケートパークを訪問しました。

塩谷集落は、ガイドさんの案内のもと塩竈神社や昔ながらの町屋を見学し、塩谷集落の歴史や立派な建物にたくさんの質問が飛び交いました。村上市スケートパークでは、市職員の案内のもと施設内を見学しました。スケートボードを練習していた小学生の迫力ある技を、間近で見た参加者の皆さんはとても驚き、拍手を送っていました。また、ボルダリングに挑戦した参加者もいて、楽しく有意義な時間を過ごしました。

伝統的な懐かしさ感じる塩谷集落の町屋と、最新の設備が整ったスケートパーク。対照的なスポットを1日で巡る刺激的な研修でした。

これらを題材として詠まれた短歌は、今月号に掲載していますので、ぜひご覧になってください♪



上海府地区区長会視察研修 (6月5～6日)

上海府地区区長会では、6月5日～6日の1泊2日で、東日本大震災からの復興状況を確認するため、宮城県気仙沼市を中心に視察研修を行いました。主な視察先として、1日目は、女川町の「地元市場ハマテラス」に行き、震災からの復興状況を肌で感じることができました。2日目は、気仙沼市の震災復興語り部の尾形さんがバスに同乗し、被災現場を見て回りながら、被災当時やその後の対応、そして復興へ向けた歩みについて説明を受けました。(写真は、尾形さんによる被災現場の説明風景)

今回の視察研修により、自然災害の恐ろしさを改めて実感するとともに、日頃から防災意識を持ち、災害時に備えた準備や行動マニュアル等が重要であることを再認識することができました。

自然災害は、この度の山形県沖を震源とする地震のように、いつ発生するか分かりません。皆さんも、日頃から防災意識を高め、災害時には速やかな避難ができるよう心がけましょう。



砂丘短歌会 く今月の一首く

上海府かわら版では、上海府地区の短歌教室

『砂丘短歌会』の皆さんの作品を紹介しています。

短歌教室の皆さんの力作を「ご覧ください」。



吟行の終わりは歌友と温泉につかり今日の一日を語り合いをりぬ

(井上スミ)

緑風の薫れる中を短歌の会北前船の歴史の町へ

(佐藤壯子)

古き世の風情楽しむ「しおや」町道行く人は見えず淋しき

(鈴木昭作)

曾祖父が北前船で寄りしとう塩谷の海に思いめぐらす

(小野静江)

若き頃テトラポットを造りたる塩谷の浜は昼顔盛り

(佐藤良子)

「まめ」「はつめ」「くめん」する町塩谷往く浜街道を短歌の友と

(太田美也子)

海拔は十五メートルの稲荷山「番所跡」とう眺望遙か

(加藤五三子)

今後の予定

7月の予定

21日 参議院議員通常選挙投票日

27日 移動図書館巡回日

8月の予定

4日 海幸フェスタ

11日 移動図書館巡回日

15日 村上市成人式

ほけんし・なかがわの

「HOT ほっと ひといき」コーナー

知っておきたい

災害のあと、
お子さんに見られる反応

- 寝つきが悪くなったり、何度も目を覚ましたりする。
- わがままを言ったり、欲張りになったりする。
- 一人になることを嫌がる。
- 暗がりや寝ることを嫌がる。
- 自分のことより人のことを心配して世話をやきたがる。など

このような「こころの変化」は、決して驚くような反応ではありません。正常な反応であり、ほとんどの変化は時間とともに回復していきます。日常生活では、次のことを心がけましょう。

- 家族と一緒にいる時間を増やしましょう。
- 会話を多くし、子どもが話すことをきちんと聞いてあげましょう。
- できるだけ食事や睡眠などの生活リズムを崩さないようにしましょう。
- 行動に変化があっても、むやみにしなかったり、突き放したりせず、受けとめてあげましょう。
- 素直に感情を出せずにイライラや不機嫌さとして出すこともありますが、本人なりの心細さやつらさの訴えと理解して対応してください。
- 友達と楽しく過ごすことは心の回復につながります。

災害後は子どもだけでなく、大人の心も不安定になったり、体調を崩すことがあります。気になる症状があるようでしたら、ご相談ください。

(地区担当保健師 中川紀子)